

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ スラブ地域学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	本問題は、「移民・難民問題」、「社会主義期の影響」、「国内政治と対外政策」、「理論研究と実証研究」といった切り口から、スラブ・ユーラシア地域（地域全体または特定の国家や地方）を論じさせ、スラブ・ユーラシア地域研究の分野での専門的知識を確認すると共に、理解度や論理的に記述する能力などを評価しようとするものである。また、自分が研究対象として関心を持つ国・地域・時代・分野について簡潔に論じ、自らの問題意識を明確に示すことが求められる。

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） スラブ地域学

全1枚

この試験では、試験問題1枚、解答用紙4枚を配布する。
解答用紙は1問につき2枚以内を使用し、各用紙の冒頭に選んだ問題の番号を記すこと。

次の設問(1)～(5)のうち任意の2問を選んで解答しなさい。

なお問題文中の「スラブ・ユーラシア」は旧ソ連・東欧地域を意味する。解答はこの地域全体を論じてもよいし、この地域の特定の国家や地方に限定して論じてもよい。

- (1) スラブ・ユーラシアにおける移民・難民問題について論じなさい。
- (2) 現在のスラブ・ユーラシア地域における「社会主義期の影響」について、具体的な事例をあげながら論じなさい。
- (3) スラブ・ユーラシアに関する代表的な学術文献を一つ取り上げ、その主要な論点について評価・見解を述べなさい。
- (4) スラブ・ユーラシアの任意の国の国内政治と対外政策の関係を論じなさい。
- (5) あなたが専門にしようとしている分野における、理論研究と実証研究の相補関係と緊張関係について、具体的な例をあげながら論じなさい。